

第4回自作教材教具展 on 校内 Blog

第4回自作教材教具展（平成21年2月1日（月）～12日（金））が、校内 Blog 上で行われましたので紹介します。



スタンプ・ローラー

厚紙と針金を使った手作りローラーに、梱包材、緩衝材、スポンジを切り抜いて凹凸をつけた版を貼り付けると…。コロコロ動かすと鮮やかに模様がプリントできる手軽なペイントツールに！手指動作に苦手意識の強い子どもも、楽しく意欲的に制作に取り組めます。



粗大運動で押せるスタンプ台

握り手のあるスタンプを押す手指の動きには「つまむ」または「にぎる」などの手指の動作が必要ですが、この補助具はクランプ運動を応用しレバーを粗大運動で上下させるだけでスタンプを押すことができます。ぜひご活用ください。



ドリームカー・ハイタイプ

ドリームカーの底面を30センチほど底上げしました。底上げした分、視界が広くなり、走行時の楽しさも一味ちがうものに！



気分は爽快！紙飛行機とばしマシーン

インターネットに配信されている紙飛行機を飛ばす補助具です。ゴムの強さを調節でき、スイッチに洗濯ばさみを使用しているので、組み立ても簡単な補助具です。うまく風になれば、30メートルくらい飛ばすことも可能です。やみつきになることうけあいの補助具です。

答え合わせ

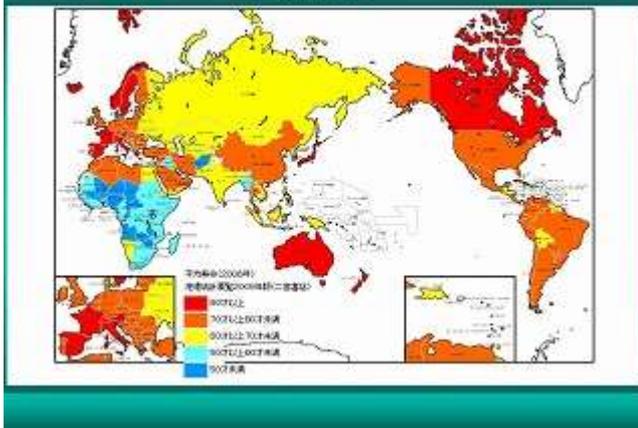


目で見て確認できる英語リスニング教材

英語の単語の知識はある、聞き取りもできる。でも、聴覚情報だけでは場面のイメージがつかみにくく、リスニングになるとなかなか問題にとりかかれぬ生徒がいます。そこで、視覚的なヒントを与え、イメージを膨らませることができるようにパワーポイントで教材を作成しました。

パワーポイントで英語のリスニング教材を作成するメリットは、イメージ不足を補うことのほかに、「聞きたいときにすぐ音声を流すことができる。」「音声と同時に文字情報を流すことができる。」という点があります。よって、「生徒が受け身ではなく、主体的に理解し、自分で答え合わせをすることができる。」という効果につながりました。

平均寿命マップ



データマップから見た世界の地域差

中高の社会あるいは総合的な学習の時間で国際理解教育を進めるためのパワーポイント教材です。

地図作成ソフトを使ってデータマップを作る際、区分の色分けを統一することによって、その関連が視覚的にとらえやすくしました。



自立活動（プール）で使えるものとして

自立活動（プール）で、水面に顔付けができ、水中のものを取る活動を行いたいと考え作成しました。今回は生徒と一緒に教材・教具をつくり、授業で実際に使いました。身近なもので、簡単にすることができます。（トイレの芳香剤の空き容器、ビー玉）